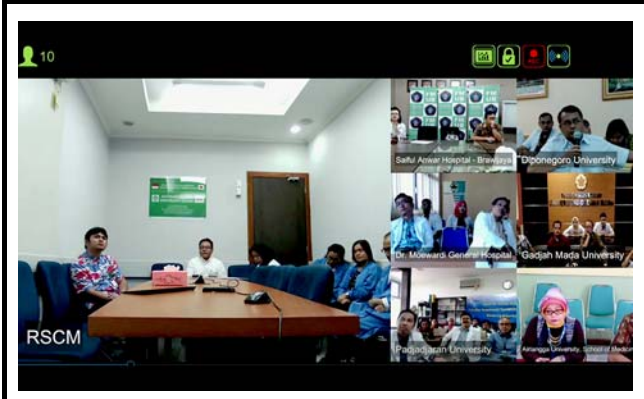


<p>【イベント名】 第5回 インドネシア内視鏡症例カンファレンス</p>	<p>【概要】 第5回インドネシア内視鏡症例カンファレンスは9施設が参加し、2017年3月23日に無事開催された。3件の症例が提示され、MALTリンパ腫、胃底部静脈瘤、胆管ステントの挿入について議論が行われた。非常に実りのある意見交換を行うことができ、大きな技術的トラブルも起こらなかった。</p>
<p>【期日】 2017.03.23</p>	
<p>【会場】 インドネシア大学（インドネシア）、アイルランガ大学（インドネシア）、パジャジャラン大学（インドネシア）、ディポネゴロ大学（インドネシア）、ガジャ・マダ大学（インドネシア）、セベラス・マレット大学 ムワルディ病院（インドネシア）、ハサヌディン大学（インドネシア）、ブラウイジャヤ大学（インドネシア）、九州大学病院（日本）</p>	



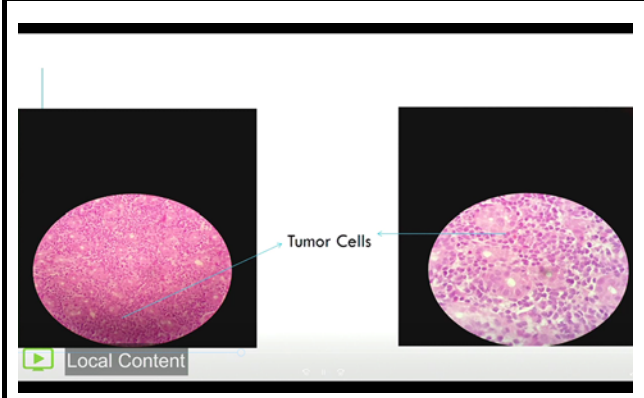
モニタに表示される接続施設。

撮影場所：九州大学病院



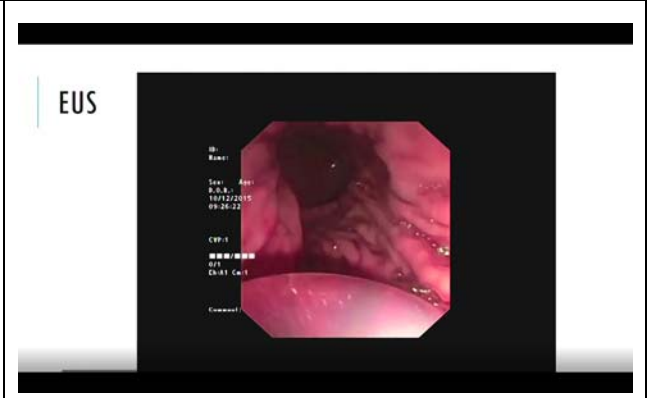
ガジャ・マダ大学の様子。

撮影場所：ガジャ・マダ大学



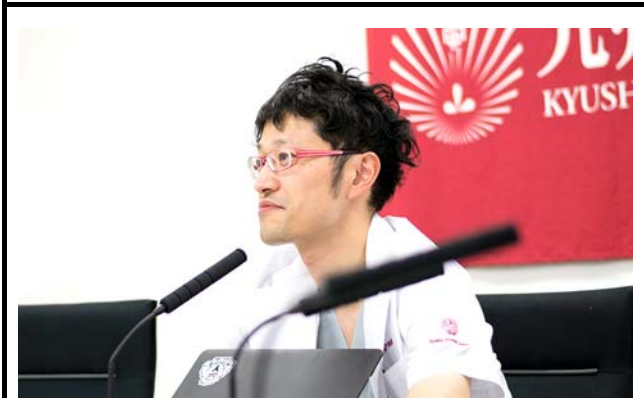
提示されたスライド。

撮影場所：九州大学病院



提示された内視鏡動画。

撮影場所：ガジャ・マダ大学



コメントするDr. 麻生。

撮影場所：九州大学病院



九州大学病院の様子。

撮影場所：九州大学病院